



ワークサポート光 就労移行支援

働くって・・・ 水向 美央

5月の大型連休も終わり、はや6月を迎えました。梅雨の時期突入ですね。雨になると、バスを使い出勤してくる子にとっては、悪夢のようです(*_*)バスが混雑したり、遅れたり・・・通勤でドッと疲れると話す彼ら。私自身も経験があるので、彼らの気持ちが痛いほど分かります。でも、それも一つの経験ですよ。混雑したバスに乗る、混雑していて乗れなかった、バスが遅れてきた等社会に出た時に1度は経験することではないですか？経験は、必ず「力」になる。だからこそたくさん経験をして、どうしたら良いかを考えて次に繋げることが大切。悪夢のような日の中にも(笑)学びがあります。これからの成長の糧にし、力にしていきましょうね♪

さて、先日就労のメンバーに「なんで働くの？」と問い掛けた所、「お給料をもらうため」「生きていく為」「お米を買うため」等様々な答えが返ってきました。どれも正解ですよ。少しずつ働くとはどういうことなのか、学生とは違うことが実際に働く中で感じてきているように感じています。

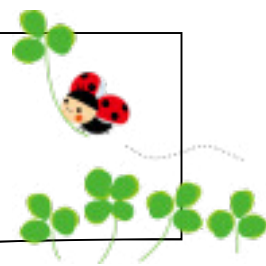
「15日」は、光陽福社会のお給料日！！彼らにとって(職員にとっても(笑))楽しみでもあり、嬉しい日になっています。お給料をもらう時の彼らの表情はピカイチなんです(*^_^*)一か月間頑張ってきたからこそもらえるお給料は嬉しさ倍増♪



このお給料で、家族サービスをした人、自分で欲しかった腕時計を買った人がいたようです。自分で稼いだお金。こういった楽しみを作りながら、また一か月頑張るといふ意欲に繋げ、今月も頑張っていきましょう！！



ジョブサポート光成 就労継続支援 B型



「そうたいせいに学ぶ」

原田 秀樹

「相対性理論」とは、その是非はともかく、アインシュタインの唱えた現代物理学の基礎となっているものです。この宇宙で”唯一絶対”は光速であり、時間、空間は”相対的”に変化し得るものであるという概念です。すなわち、これらに実態はない。

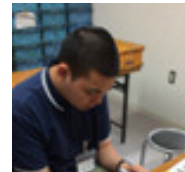
似た概念のものに、「仏教」があります。般若心経にある「空」とは、すべてのものは実態がなく、相対的關係で認識されるものに過ぎない。というものです。(様々な解釈がありますが)

例えば、赤いリンゴ。これは太陽光の一部(約600nm~700nm波長域の光)をリンゴが反射し、その反射光が人間の網膜の錐体を反応させ、その反応度で脳が”赤い”と認識します。すなわち、リンゴの反射する光を見てそのリンゴが赤いと感じているに過ぎず、そもそもリンゴが本当は何色なのか実態は分からないのです。

さて、上記が我々人間含めた宇宙の真理であるとするならば、、、

”苦しみ”、”悲しみ”、”辛さ”、あるいは、”できる・出来ない”、あるいは”一般社会”と言われるものにも実態などなく、それは個々の価値判断に委ねているに過ぎない、と言えるでしょう。

実態がないもの同士を比較することなどできませんから、例えば、他者に対して自分ができないことを比較することで、悲しんだり、恥じたりということがあるなら、それは全く無意味という事なのです。



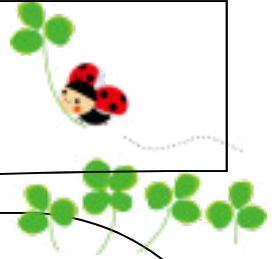
他者と比較し卑下などすることなく、“昨日の自分”から今日はどれだけ歩めたか、“明日の自分”は今日からどれだけ歩めるか、が肝要なのでしょう。

一ヶ月前のK君は30分も職場にいたことができなかったが、今は1時間以上も集中することが出来る。半年前のM君にはなかった責任感が、今や職場リーダーとして開花しつつある。一年前のA君には不安、自信の無さで満ちていたが、今のA君には挑戦する気持ちが芽生え始めている、等々



このように各々が多種多様な自身の課題を克服していく。そこには感動があり、まさにそれが人生の醍醐味であると考えられるのです。

相談支援事業所 ソーシャルプラン岐阜



撒いて突になる

理事 中村 尚美

一般社団法人ソーシャルプラン岐阜は、菊池会長と思いある社長様お2人と私と4人で立ち上げた相談支援事業所です。予想をはるかに超える様々な専門性が必要な相談があります。伊藤美和相談支援専門員と共に日々葛藤、日々勉強、日々発見です。そんな1年半を過ごしてきて、自身の想いにヒットするものがありましたのでご紹介いたします。

「損」の種をまき続けると

「徳」の花が咲き

「得」の実がなる

どんな事が苦難になるのかは人によって違いますが、ほとんどの人に共通する苦難としてあえて「損」をするという事があります。生きていく中で「自分が好きな事」「やりたいこと」「自分の生きる道」を見失ってしまったと感じている人は多いのではないのでしょうか？

私自身、「自分の好きな事はこれ」「自分の道は、これだ」という明確な回答が出るのか…皆さんももし自分のやりたい事や、進んでいく「道」がわからなくなっているとしたら、「それは何故か？」「学んできたからです」

一体何を学んできたのか？それは「自分が傷つかない方法」「自分が怒られない方法」自分が笑われない・ひどい目に遭わない・損をしない・悲しい目に遭わない…たくさんの方を学んできたのです。

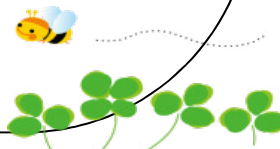
自分の道がわからなくなっているのは、「本来の進むべき道」ではなく、「自分が傷つかない方法」だけを一生懸命学んできたからです。それは、世間体、常識であったりもします。そういうものをたくさん学び、自分の「鎧」として身の回りにくっつけてしまったのです。

「自分が傷つかない方法」とは別の言い方をすれば「自分が損をしない方法」です。「損したくない」だから、「出来そうな事を選んできた」「損しない方法」をたくさん学ぶと「いい人」が出来上がります。尖っていない丸っぽい人…世間の波をスルッと抜けようとする。努力なしに恰好よくスルッと成し遂げたい。そういう意識がすごく強くなっていきます。

ときには、どこかで泥にまみれ、どこかで必死に、どこかで格好悪くやっつけていく必要があります。思い切って実践すると、何の評価もされないかもしれないし、全然報われないかもしれない…ある種の「苦難」でも、チャレンジしてみると自分が強くなります。しかもチャレンジしている時は、格好悪い。でもその経験によって結果的に格好よくなる。「いい人」から「格好良い人」に変わるのです。「いい人」はどうでもいい人。

無意識のうちに避けているよなっていうものを思い出してください。

誰でも「人生の課題」として1つ2つはあるでしょう。その課題とがっぷり四つに組む。そんな経験がある人こそ「突き抜けた格好よさ」を持てるのではないのでしょうか？



親の会からのお知らせ



5月9日に親の会の勉強会が行われました。
菊池会長より切実なる想いをたくさん語っていただき、和気あいあいの雰囲気の中、笑いあり、共感あり・・・
楽しい勉強会となりました。



さて、現在ある光陽福祉会の無料相談ですが、窓口がすべて菊池会長に変更となりましたので、報告させていただきます。
心配事や、悩み事のある方は、ぜひ月2回の相談をご利用ください。

入会がまだの方は、この機会に入会されてはいかがでしょうか。
なお、相談は要予約となっておりますので、詳しくは事務局までお尋ねください。 宜しくお願いいたします。

愛西市の子とも達の様子



校則の意味

支援員 小林 亜紋

中学校で支援員として勤務しています。
新年度が始まってから1ヶ月経ちましたが、新しい友人ができた生徒さんも多く、新生活にも慣れてきた様です。

これからは部活動も始まりますので、また新しい世界が広がることと思います。

しかし、慣れというのはかならずしも良い方へ向かうとは限りません。

授業中の緊張感が薄れてきたり、制服が乱れてきている生徒さんもいます。

中学校では、小学校に比べ学校の規則が厳しく定められています。それは学校がルールを守るという経験を積む場でもあるからです。

ルールを守る、規則に従うというのは、重要な社会性スキルのひとつです。これが育っていかないと、立派な社会人にはなれません。中学生にもなると、将来のことを視野に入れた指導が多くなってきます。厳しさばかりでは窮屈ですが、気持ちを切り替えていくのも大切なことと思います。

先生方の指導には、そんな意味が込められている、そう気付くのはまだ先かもしれませんが、支援員として成長をしっかり見守っていきたいと思います。



お知らせ

(放課後等デイサービス6月の主な日課)



きっずサポートはぐくみ

- 5日 社会体験 つぼみ図書館に本を借りに行こう
- 8日 基本療育 魚釣り遊び
- 11日 生活訓練 お昼ご飯作りの手伝い
- 24日 社会体験 パン屋さんに行こう

サポートセンターつぼみ

- 6日 ガストで外食訓練
- 8日 模擬店 アイスクリーム屋さん
- 23日 パン屋FIORIさんのご協力でパンを成形します
- 29日30日 翌月のカレンダーづくり

第2サポートセンターつぼみ

- ハンドベル 3日・10日・17日
- 3B体操 24日
- 書道 4日・24日
- 施設外実習 8日・22日
- 自然体験 16日

第2光陽

～中学部～

- 8日 消防署の指導のもと避難訓練を行います
- 18日 パン屋FIORIさんのご協力でパンを成形します
- 27日 宿泊訓練 (1・2年対象)

～高等部～

- 8日 消防署の指導のもと避難訓練を行います
- 23日 パン屋FIORIさんのご協力でパンを成形します
- 27日 社会体験 カネスエ・コンビニにて買い物
- 29日30日 翌月のカレンダーづくり

支援員配置事業

6月愛西市 小・中学校行事予定

6月16日 フール開き

6月16日・17日 野外教室五年生
(西川端小学校)

移動美容室「美彩」さんによるヘアークット～20日

濱島秀行先生による音楽療育～5日19日26日

河口瑛泉先生による書道教室～2日9日16日

高井理永先生のヨガ教室～2日9日16日23日30日



★親ミーティング 6月22日 月曜日

♪親の会予定 6月15日 座談会
6月17日 総合相談
6月24日 保護者会

編集後記：一括りに障がいと言っても、様々な個性を持つ子供たち。育ってきた環境が違うのだから当たり前ですが、大事な事は、彼らがまだまだ成長の過程だということです。私たち職員との関わりもきっと成長に大きく影響するでしょう。障がいによって、日々周りから否定されることの多い彼らは、他者に認めてもらい、褒めてもらい、共感してもらいたいことを求めています。問題行動をなぜしてしまうのか、何を伝えたいのか、子供の気持ちに寄り添い、推察することが大切ですね。療育に来てくれている子供たちの側に立った時、自分がその立場だったらどう感じるのか、どんな風に接してほしいのか、心のある療育をできるように努めたいと考えています。